御茶壺道中 その七

内藤恭義

行列の権威

宇治御茶壺の巻の内 御茶壺出立の図 その3
（国会図書館蔵）

茶壺道中は、茶壺という荷物を運搬するための道中ですが、将年直直の御用としての道中ですから、大手門からの出発です。これやすい大切なものを運ぶということもあって、大名行列にくらべればそんなに大きな行列ではないのですが、権威だけは強く、殿様のお通りというわけでもないのに、大手門を出ればもう「下に下に」であったと、先月号で触れた『幕末百話』の著者は述懐しております。

茶壺道中は厄介物です。大名行列のように何万石という殿様の各付けがある行列とは違って、石高は無格であるにもかかわらず、権威の上の格式は、勅使、院使、御名代、上使につぎ、御三家、御三郷、諸公卿、門跡の上に位するという特別な権威づけがされていましたから、大名なども行き合えば敬意を払わなければならないということで、敬遠されがちでした。

駅々には前触れがあり、村役人は村境まで出迎え、次の村まで付添い見送り、城主や家老はその土地土地で出迎えるというもので、大名行列をはるかに越えた権威のあるものでした。

そのため大名達からは鼻つまみもので、道中で行逢うことなどが判ると、出迎えねばなりませんから、それを聞いて寺へ逃げ込み、やり過ごす大名もあれば、鼻薬を配って無難を計った者もあったと、これもやはり『幕末百話』に書かれています。

大名達ばかりでなく、沿道の人々にとっても厄介物でした。茶壺道中を迎えるに当っては、道路掃除やら草刈り、浮浪人等の取締りや見物無用、あるいは出迎えに当っては「御通りの節は下へおりつくばうべく申候」といった通達が出されたのです。このお茶壺様のお通りは、大人達ばかりでなく子供達にも影響を与えました。「ズイズイズッコロバシ胡麻味噌ズイ、茶壺ニ追ワレテ戸ピシャン」と家の中に逃げ込み、茶壺道中のすぎるのを待ったようすが童歌に表されているのが、迷惑ぶりを物語っています。

最近どういうわけか都留市では「お八朔の大名行列が十万石の格式とされているのは、一万八千石の秋元公が実質十万石の格式であったからではなく、茶壺道中が十万石の格式だったからだ」という説がまことしやかに言われるようになりました。

茶壺道中は大名行列とは全く性格が違います。何万石と規定すれば、それ以上の大名達は敬意を払う必要はなく、かえって茶壺道中の方が道をゆずったり、出迎えてご機嫌伺いをしなければならなくなるわけですから、何万石という格付けがあるとするのはおかしなことなのです。

お八朔祭での大名行列の発祥は、この都留市谷村が大名の居城の地であったからこそ、その縁にもとずいて、祭りに大名行列が発生したとみるべきでしょう。

ふるさとの祭 十月

10日 **金毘羅神社秋の例祭** 東正院（下天神町）
12日 **お会式** 東漸寺
28日 **不動尊例祭** 龍石寺

あなたの作品をお待ちしています

都留市文化祭実行委員会

市文化祭を、十一月十一日から十三日までの三日間、文化会館を中心に開催いたします。各部門への展示や大会にふるってご参加ください。

●各部門作品募集●

文化、芸術性に富んだ自作のもの。ただし、切手はこの限りではありません。

締切日
10月末日までに次の各部門責任者へ申し込んでください。

書道（書全般）
中央三丁目七番一八号
竹俣 忠州 ☎(43)6803

菊花（規格自由）
上谷六丁目一番二三号
安富 信吉 ☎(43)3028

盆栽（自由作品）
上谷四丁目一番一三号
佐藤 政利 ☎(43)4764

切手（規格自由）
（郵趣に関するもの）
中央二丁目二番八号
宮井 寛二 ☎(43)3150

趣味の作品（規格自由）
中央二丁目二番一七号
鈴木久美子 ☎(45)3714

華道
中央三丁目二番二号
河村 栄璋 ☎(43)3138

さつき（一人一点）
上谷四丁目一番一三号
佐藤 政利 ☎(43)4764

写真（題自由）
中央二丁目三番九号
長岡 達男 ☎(43)2274

俳句（季題年間自由）
（一人五句以内、ハガキで投句してください）
中央二丁目六番四号
清水 泰廣 ☎(43)3154

短歌（一人五首以内）
（ハガキで投稿してください）
境九七六番地
松川 始 ☎(45)2175

詩（題自由）
（四〇〇字詰原稿用紙二枚以内）
つる四丁目一番一三号
遠藤 静江 ☎(43)5914

美術（洋画・日本画・工芸）
下谷一丁目五番三二号
佐藤 弘子 ☎(43)4679

編物洋裁（自由作品）
下谷二八〇九番の三七
金勝 紀恵 ☎(43)1965

陶芸（自作のもの）
桂町九九二番の二
志村 高光 ☎(43)5225

小・中学生の文芸作品
詩・俳句・短歌を募集
作品は、各学校へ提出してください。

※各部門の展示・大会などの会場および時間に制限がありますので、先着順、または点数調整の措置がとられる場合があります。
※大会等詳細については11月号広報でお知らせいたします。